コーポレートガバナンス

安全を第一としたエネルギーの安定供給を継続出来る仕組みづくり、 意識改革に、間断なく取り組んでいます。

コーポレート・ガバナンス

コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方

コスモ石油グループでは、企業としての使命や社会に対して担う 責任を踏まえた「コスモ石油グループ経営理念」およびこれを達成するための具体的指針としての「コスモ石油グループ企業行動 指針」に基づき、すべてのステークホルダーの満足の最大化を図るために「経営の透明性・効率性の向上」「迅速な業務執行」「リスクマネジメントおよびコンプライアンスの徹底」を推進し、コーポレート・ガバナンスの一層の充実に努めています。

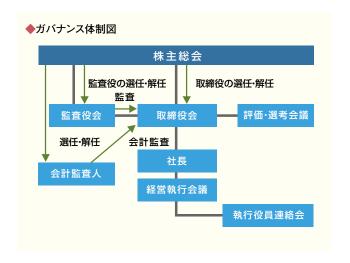
コーポレート・ガバナンス体制およびその施策の実施状況

コスモ石油グループでは、監査役制度を採用しています。そして、 2名の社外取締役を含む「取締役会」と、「経営執行会議」、「評価・ 選考会議」を設置して、「経営上の意思決定、監督」と「職務の執行」、 「取締役業績評価」の3つの機能を分離しています。また、監査役が 取締役会、経営執行会議等の重要な会議に出席することを通して 経営監視機能の充実を図っているほか、社外からのチェックの観 点においては社外監査役3名を選任していることにより、経営の 監視および評価について十分に機能する体制を整えています。

さらに、当社グループでは経営監督と業務執行の分離をより明確にし、事業環境の変化に即応するために執行役員制度を導入しています。この制度の導入に伴い、機動的な業務執行を図り、全社的な情報共有を充実させるために「執行役員連絡会」を経営執行会議の下部組織として設置しています。

関連情報●アニュアルレポート「CSRマネジメント」(PDF)

web http://www.cosmo-oil.co.jp/ir/annual/annual2008/pdf/annual2008_08.pdf



内部統制に対する取り組み

内部統制に関する基本的な考え方

コスモ石油グループの経営理念および企業行動指針を実践 し、職務を適正かつ効率的に執行するため、取締役および使用 人の職務執行の体制、これを支えるためのリスクマネジメン ト・内部監査の体制、監査役による監査が実効的に行われるこ とを確保するための体制の整備を推進しています。

内部統制システムの整備状況

グループ全体のCSRおよび内部統制に関する活動を統括する「CSR推進委員会」を社長直轄組織として設置し、コーポレートコミュニケーション部がその運営を補佐し、コスモ石油グループ企業行動指針の実践を促進するなど、遵法精神を踏まえた倫理観のある企業行動の徹底に努めています。

「CSR推進委員会」は実行組織として「企業倫理委員会」「リスクマネジメント委員会」「総合安全対策本部」「地球環境委員会」「人権委員会」「品質保証委員会」の6委員会を統括し、さらに各実行委員会は関係部署がその運営を補佐し、全社をあげた重点的かつ積極的な取り組みを進めています。

CSRに関する現状調査

コスモ石油グループのCSR経営を推進するにあたり①実態 把握②改善点の洗い出し③CSR啓発の一助とすることを目的に、2007年9月にCSRに関する現状調査(社員意識調査)を実施しました。コスモ石油グループ20社の役員・社員を対象として、調査の信頼性を確保するため匿名での回答、外部機関による調査票の回収を行った結果、約93%(4,198部回収)の高い回答率となりました。

